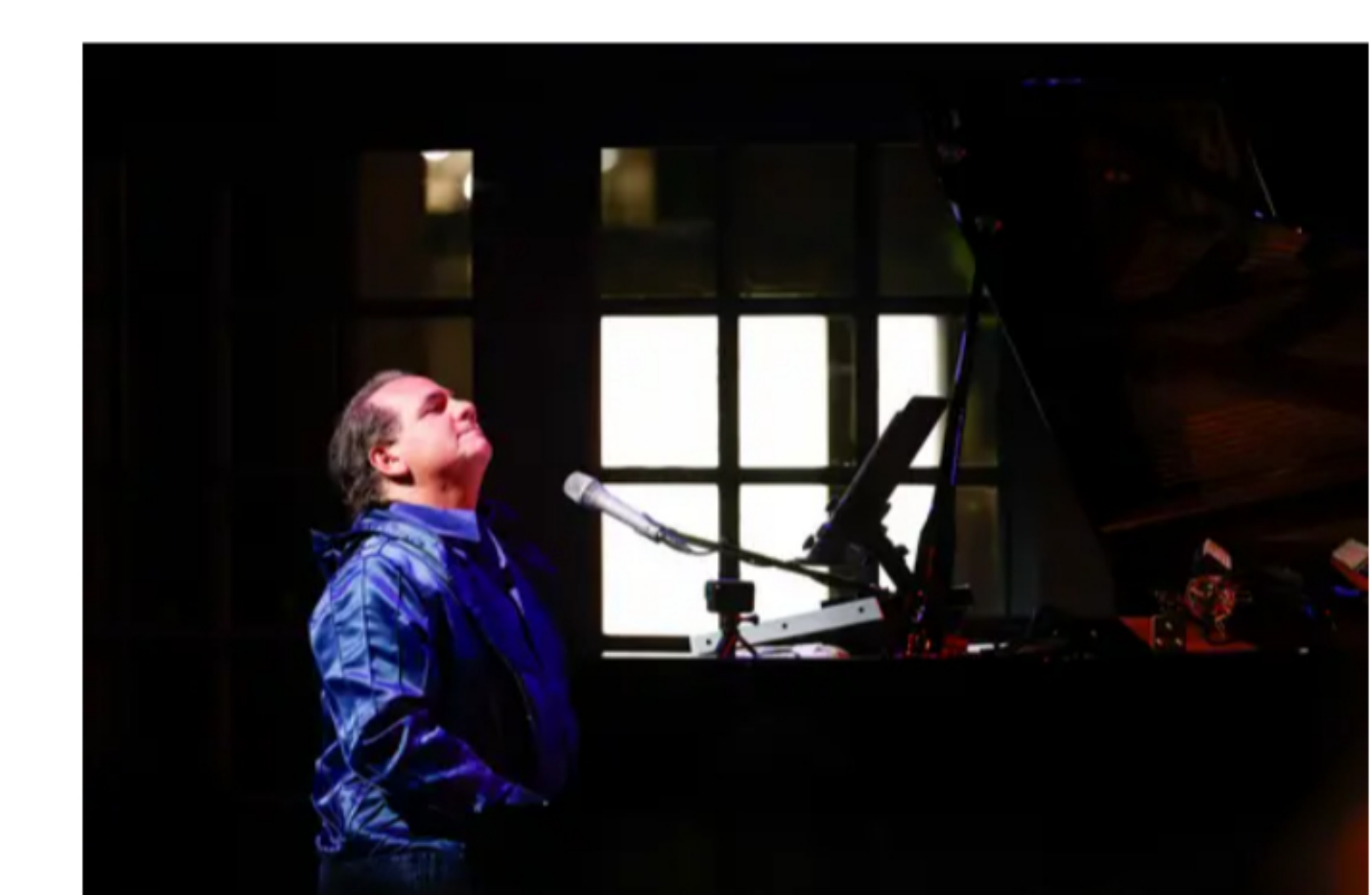




TOKYOウォーク2024 9月28日開催！
【視聴無料】製造業DX大解剖／産経DXセミナー
マルチプレイヤーのヒカルド・バセラル 日本人シンガーを迎えブラジル音楽を讀めるコンサート開催

2024/7/13 00:48
PR TIMES
JASMIN MUSIC

ブラジル・セアラ州出身のミュージシャン、ヒカルド・バセラル(Ricardo Bacelar)が7月9日と10日、東京のブルーノート・プレイスで2夜連続公演を行った。



ヒカルド・バセラル



村田匠、ヒカルド・バセラル、マルキーニョス・ラモス



ヒカルド・バセラル、マリアンジェラ、山田タマル、村田匠

ブラジル・セアラ州出身のミュージシャン、ヒカルド・バセラル(Ricardo Bacelar)が7月9日と10日、東京のブルーノート・プレイスで2夜連続公演を行った。1日目と2日目異なるパフォーマンスを披露。バセラルは7月中旬まで日本ツアーを開催中で、13日は福岡、18日は鎌倉(神奈川)での公演が予定されており、20日は再び東京でライブを行う。

ブルーノート・プレイスのステージでは、2日目の夜にインストゥルメンタル曲の「Fogueira」が演奏されたことが大きなサプライズとなった。同曲は、チェリストのジャキス・モレレンバウム(Jaques Morelenbaum)と共同制作したアルバムに収録される予定だ。

フォホーのリズムに、バセラルならではの特徴を持つ楽曲で、ステージではマルキーニョス・ラモス(Marquinho Ramos)と村田匠が出演しパンデイロを演奏した。

今回のツアーに同行しているバセラルの妻マノエラは、「ブラジル北東部にルーツを持つこの音楽を聞けば体が勝手に動き出してしまう」と語った。

同じくインストゥルメンタル曲で、ブルーノートでの公演のために特別のアレンジで演奏された「Vila dos Passaros」も話題となった。世界が過酷な状況下にあったコロナ禍の最中に書かれたというこの作品の曲調には、聞く人を鼓舞し前向きな気持ちにさせる力がある。

歌手のマリアンジェラ(Mariangela)は、「Upa, Neguinho」でバセラルと共演。この公演には歌手の山田タマルも出演し、バセラルとともに「O Barquinho」を披露した。この曲は、バセラルに説得されたボサノヴァの巨匠ロベルト・メネスカル(Roberto Menescal)が歌ったバージョンが先日再リリースされている。

また、バセラルは日本へのオマージュとして、海外では「スキヤキ」の題名で知られる「上を向いて歩こう」をレパートリーに加え、マリアンジェラ、山田タマル、村田匠とともに演奏した。

コンサートを鑑賞し日本人によるボサノヴァの演奏を楽しんだというセアラジャパンのチアゴ・マルソン・フォンセカ代表は、「ブラジルの優れた音楽が、二つの文化の間を流れるように見事に演奏されるのを聴くことは、我々ブラジル人にとって素晴らしい経験となった」と述べた。

ブラジル音楽に関する書籍「ブラジル・インストゥルメンタル・ミュージック・ディスク・ガイド」の著者であるウィリー・ウーバー氏は、「5年半振り以来来日したヒカルド・バセラル。ブルーノート・パレスでは30分強の2セットという短めのステージだったが、ミルトンやエドゥ・ジル、ジョルジ・ベン、ベルキオールといったMPBスタンダード曲から、メネスカルのボサノヴァ曲、そしてオリジナルのフォホーまで、ブラジル色満載の内容となった。初顔合わせのゲスト・シンガー達とも上手く調和できたのはバセラルのセンスの良さだろう。次の機会はじっくりと聴いてみたい」と語った。

第1夜は中原仁、第2夜は桜井芳次郎がミュージックセレクター(DJ)を務めた。

コンサートの制作はトウニキーム・エンターテインメントが担当した。

●7月13日(土)福岡

TIEMPO HALL

https://tiempohall.tiempo.jp

※詳細・チケット情報→ https://x.gd/PC2j4

●7月18日(木)鎌倉

JAZZ CLUB DAPHNE

https://www.jazz-daphne.jp

※詳細・チケット情報→ http://ptix.at/8S0K2v

●7月20日(土)東京

第17回ブラジルフェスティバル(代々木公園イベント広場)

https://festivalbrasil.jp/ja/

※入場無料 Free Live

Homepage shows: http://www.tupiniquim.net/

Youtube: https://www.youtube.com/@ricardo_bacelar

Instagram @ricardo_bacelar

Jasmin Music: https://jasminmus.com/

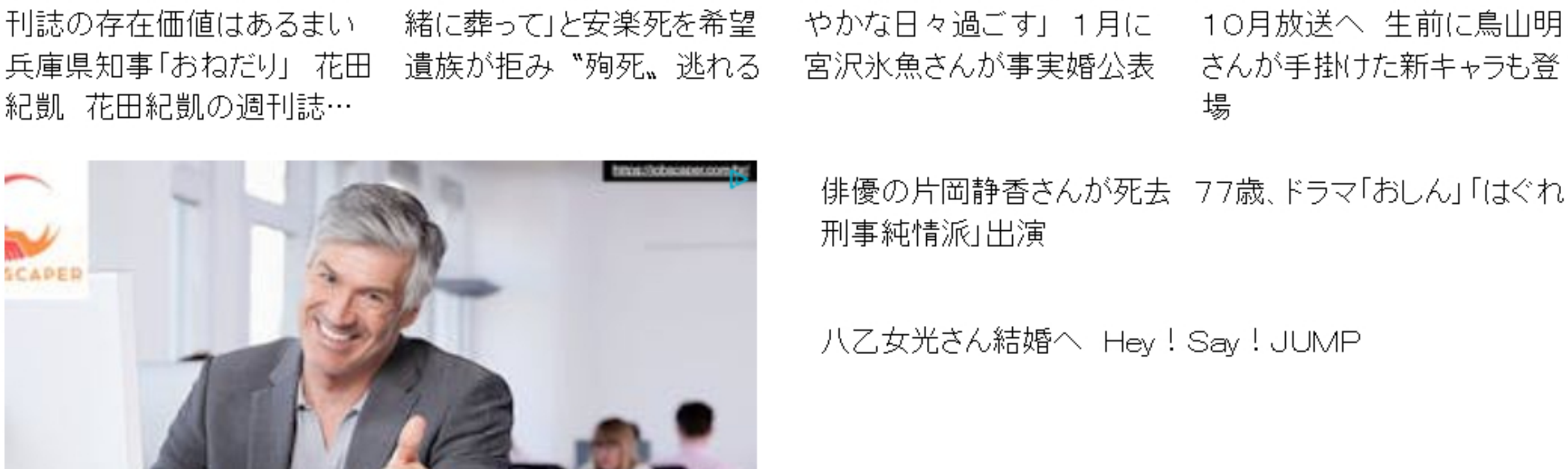
>プレスリリース詳細へ

本コーナーに掲載しているプレスリリースは、株式会社PR TIMESから提供を受けた企業等のプレスリリースを原文のまま掲載しています。弊社が 掲載している製品やサービスを推奨したり、プレスリリースの内容を保証したりするものではありません。本コーナーに掲載しているプレスリリースに関するお問い合わせは、株式会社PR TIMES (release_sankei@prtimes.co.jp)まで直接ご連絡ください。

X ポスト 反応 反応 フッシュ通知



ある賢い犬は見知らぬ人のお墓からずっと離れずにいる。警察が駆けつけて発...
ある女性がホームレスの子供に30ドルをあげた。何年もしてから彼女のドアをノック...
フワちゃん、芸能活動休止を発表 「責任の重さを考え、一つの区切りとして」Xの全文
「後悔の念しかない」女性密会で謹慎の中丸雄一さんがコメント 妻は「自分と向き...



水に落ちた犬を一齐に...週刊誌の存在価値はあるまい 兵庫県知事「おねだり」花田紀綱の週刊誌...
アランドロンさん「愛犬、一緒に暮らして」と安楽死を希望 遺族が拒み「殉死。逃れる...
黒島結菜さん第1子出産「穏やかな日々過ごす」1月に宮沢氷魚さんが事実婚公表
ドラゴンボール 新作シリーズ10月放送へ 生前に鳥山明さんが手掛けた新キャラも登場
俳優の片岡静香さんが死去 77歳、ドラマ「おしん」「はぐれ刑事純情派」出演
八乙女光さん結婚へ Hey! Say! JUMP
「チャイコフスキーの妻」アントニーナは本当に悪妻だったのか 映画が描く悲劇の真相
好きだったのに、なぜ飽きてしまうのか? 「慣れ」が人生にもたらす危機を回避するには(1/2ページ)